



製品安全データシート

作成：2008年7月14日

製品名（化学名、商品名等） ニッケル 粉末

物質の特定

単一製品・混合物の区別： 単一製品
化学名： Ni
成分及び含有量： Ni (99.9~99.99%)
化学式又は構造式：
官報公示整理番号： 該当なし
CAS No.： 7440-02-0
EINECS No.： 231-114-4

危険有害性の分類

分類の名称： 該当なし
危険性： 箔・板・線などの形状では健康への危害はない。微粉（プレス時の金属片・金属粉末）状態では人体に影響する場合があります、発火性・火災の危険性がある。
有害性： 気道・気管への吸入や目に入った場合、炎症を引き起こす。皮膚に付着すれば感光する。発がん性あり。口に入ると吐き気、下痢、腹痛を引き起こす。肺に入ると致命的損傷を受ける。粉末状のものは大変有毒である。
環境影響：

応急措置

目に入った場合： 擦らず、大量の流水で15分以上洗い、直ちに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合： 大量の水で付着部分を洗い流す。汚染された衣服やくつを脱がせる。直ちに医師の診断を受ける。
吸入した場合： 直ちに換気の良い場所で酸素の吸入を受けること。呼吸が止まっている場合、口移しでの人工呼吸は絶対に行ってはいけない。人工呼吸器などを使用し、人工呼吸をする側が危害を被らないよう特に注意する。直ちに医師の診断を受け



- る。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせようとしない。患者の意識がある場合口の中を水で洗い流す。意識がない場合は口から物を一切与えてはいけない。直ちに医師の診断を受ける。
- * 症状は後から出る場合もあり、使用する際には常に気を配り、予防を怠らないこと。

-
- 火災時の処置 消火方法 : 他の金属にも同様だが、粉末状では火災を発生しうる。火気のある場所で空气中に舞った粉塵や高温での酸化物との接触は爆発が起こることがある。発火性のものは近づけない。禁煙。静電気からの予防。燃焼したニッケルは刺激性の高い有毒ガスを発生させる。酸化ニッケルは発がん性があり、吸い込むと重症や死に至る恐れがある。水素を発生させることもある。直接火に水をかけない。保存容器の中に水を入れずに、火が消えるまで大量の水で外側から容器を冷却する。火が小さい時は乾燥砂や塩化ナトリウムで消火する。火が大きい時は遠距離から水を使って消火活動に当たる。下水に水が流出しないようにする。
- 消化剤 : 乾燥砂・乾燥塩
- * 水・二酸化炭素・その他の消火剤の使用厳禁。

-
- 漏出時の処置 : 土壌や水流への漏出は避ける。適切な保護具なしで飛散したものに触れてはいけない。水気、可燃物は遠ざける。粉末・破片等がある場合は乾燥砂をかけ、飛散範囲を最小限に抑え、水との接触を避けるためにプラスチックの容器に回収し、廃棄する。掃いたり掃除機で吸ったりしてはいけない。

取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 発火性のある物は全て除去する。暖房を切る。各個人が対処できる範囲で避難を誘導する。作業の際は呼吸経路を確保し、適切な保護具（防具マスク、手袋、エプロン、ゴーグル等）を着用すること。十分換気をする。消防服は火災が生じたときのみでしか効果を発揮しない。粉塵が舞う事態では効果を発揮しない。使用後は必ず洗浄する。使用中の飲食・喫煙は禁止。
- 保管 : 容器は乾燥した状態のまま密封し、高温になる場所や湿気は避け、換



気が良い場所に保管する。酸化物又は、金属以外で製造されているもので保管する。酸化物やハロゲンとは保管場所を共有させない。

暴露防止措置	管理温度	: 該当なし
	許容濃度	: 該当なし
	設備対策	: 大量に使用する場合は浄化システムの設備がある LEV ルーム内で取り扱うこと。
	保護具	: 上記

物理 / 化学的性質	外観等	: 銀 / 灰色
	臭気	: なし
	沸点	: 2730
	融点	: 1453
	溶解度 水	: 不溶
	その他	:

危険性情報 (安定性・反応性)	引火点	:	発火点	:
	可燃性	: 高		
	発限界	:		
	発火性	: 微粉状態では自然発火の恐れあり		
	酸化性	: なし		
	蒸気圧	: 1mmHg at 1810		
	比重	: 8.908g / cm ³ at 20		
	安定性・反応性	: 安定物質		
	その他	:		

有害性情報 (ヒトについての症例、疫学的情報を含む)

腐食性	: なし	刺激性 (皮膚、眼)	: あり	感作性	: 皮膚
亜急性毒性	: なし	慢性毒性	: なし	変異原性	: なし
生殖毒性	: あり (粉末状)	催奇形性	:	なし	
急性毒性 (50%致死量等を含む)	: 低い				
がん原性	: あり				

環境影響情報 : 特になし

廃棄上の注意 :

- ・ 廃棄物は全て容器に密閉し、廃棄処理専門業者又は、貴金属回収業者に処理を委託する
- ・ 廃棄する場合は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従うこと

輸送上の注意 : 粉末は自然発火する可能性がある。

- ・ UN Number(国連番号) : 3089
- ・ Class : 4.1
- ・ proper Shipping name : Metal Powders, flammable, n.o.s
- ・ packing group :
- ・ marine pollutant(if applicable) : N/A
- ・ other applicable information : N/A

運用法令 :

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、新しい知見によって改訂されることがあります。記載のデータや評価に関しては情報提供であって、いかなる保証をなすものではありません。また、記載事項は通常の実用を前提としたもので、特別な取り扱いをする場合にはあらたに用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、お取り扱い下さい。
